

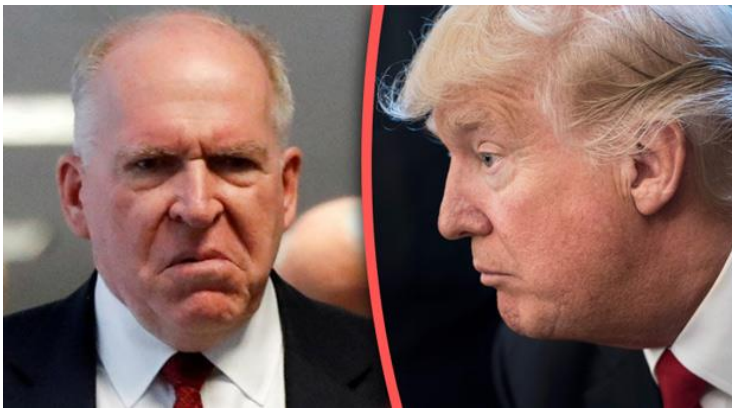
マラーによるトランプ起訴の成功を予言したブレナン、見事 はずれる

ジョン・ブレナンは、大統領は起訴されると自信をもって予言した

【訳者注】トランプのロシア疑惑という、サタン側の愚かな計画は見事に潰えた。それは当然だが、新聞もテレビもこれを報道するとは思わなかった。この2年越しの計画がついに奏功したかのように報じたばかりだったからである。これはもともと馬鹿げている。トランプはプーチンと、共通の敵を倒すために「協力」すべき間柄である。「癒着」や「疑惑」などというメディアの言葉自体が馬鹿げている。「盗難に遭って警察に密告する」と言うか？これは事実が漏れるのを怖がる者が、「フェイクニュース」という言葉を流行させたのと同じだ。しかし、これによってドミノ倒しが確実に始まった、一気にイルミナティの没落が進行するだろう、と言っているビデオ・ニュースがある。しかし同じくらい確実なのは、それに伴う前代未聞の大破壊である。これは、規模は別として、ほとんど誰でも予言できることである。私は先日、京都から大阪まで、電車の窓から空を見上げていたが、ケムトレールがほとんど途切れることがなかった。

Pippa Monroe, www.neonnettle.com

March 23, 2019



左は John Brennan

特別顧問 Robert Mueller のロシア疑惑調査からの最終報告は、ドナルド・トランプ大統領の無実を明らかにした

前 CIA 長官ジョン・ブレナンは、2週間前、ドナルド・トランプ大統領の家族あるいは関係

者が、ロバート・マラー（ミュラーとも発音する）によるロシア疑惑調査で、起訴されるだろうと予言した。<https://neonnettle.com/tags/cia>

ブレナンは3月5日、MSNBCに対し、マラーは、大統領または関係者の2016年選挙中の活動を巻き込む、ある「犯罪的陰謀」に関する起訴状を提出するだろうと、自信たっぷりに予言した。

しかし彼の予言は完全にはずれた。

特別顧問ロバート・マラーのロシア疑惑調査から出てきた最終報告は、ドナルド・トランプ大統領の「潔白を証明した」。<https://neonnettle.com/news/6898-cnn-forced-to-admit-mueller-report-vindicates-president-trump>

「もしトランプ一家の誰かが…起訴されることになれば、それはマラーの調査の最終的行動の最中になる（間に合う）はずだ。なぜなら、彼のチームわかっていると思うが、万一、彼が何か思い切ってトランプの家族を起訴するならば、あるいは、もし彼が、ある犯罪的陰謀にアメリカ人を巻き込み、告訴という行動に出るならば、特別顧問の職務は基本的に奪われるはずだからだ」と、ブレナンは局アンカーのLawrence O'Donnellの話した。

しかしブレナンの希望的観測は、金曜日、マラーが彼の報告書を司法省に提出したとき、瓦解した。

関連資料：「ジョン・ブレナン：トランプのプーチンとの会合は“国家反逆罪に匹敵する”」
<https://neonnettle.com/news/4542-john-brennan-trump-s-meeting-with-putin-was-nothing-short-of-treasonous->

「私は、ドナルド・トランプが、ボブ・マラーをこうした行動の後で、据え置くとは考えない」と彼は加えた。

関連記事：「ジョン・ブレナン、トランプ大統領に死刑を要求」
<https://neonnettle.com/news/4820-john-brennan-calls-for-death-penalty-against-president-trump>

高官たちは、ほとんど2年間つづいたこの調査の後で、これ以上の起訴はなされないだろうと言っている。

この他にも封印されたままの起訴案件はいくつかある。

<https://youtu.be/S1BSmwJb6gs> 「ブレナン：トランプ家族の調査認定許可、更にマラー起訴について」



Robert Mueller

いずれの起訴案件にも、トランプ関係者とロシア政府高官との陰謀の告発は、含まれていない

この調査で最後の起訴は、1月24日のトランプの腹心 Roger Stone に対するものだった。

この起訴のいずれにも、トランプ関係者とロシア政府高官との陰謀の告発は含まれていない。

2018年8月、トランプは、前CIAチーフ、ジョン・ブレナンのロシア選挙介入への調査認定許可を取り消した。 <https://neonettle.com/news/4805-trump-brennan-s-security-clearance-revoked-as-part-of-russian-probe>

あるインタビューで、トランプは、ブレナンの調査権認定の取り消しの決定をしたのは、2016年選挙の時、ロシアの介入可能性への調査の早い段階で、彼が主要な働きをしたためだと説明している。

—以上